

チクビオナシカワゲラ

Nemoura papilla

兵庫県： C

環境省： ー

種の概要

成虫はやや大型で、近似種とは♂の肛上板の形状で区別できる。幼虫は黄色と黒褐色のまだら模様を呈する。成虫は3月と9月に見られる。



写真提供：稲田和久

国内分布

本州

県内分布記録

朝来市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○

特記事項

湧水性で現在確認されている県内の生息地は1箇所のみ。個体数は少なくはないが、生息地の保全が求められる。

保護上の留意点